

平成27年度第2回 結核臨床研修会の実施報告について

まだ肌寒い平成28年2月21日(日)、小松市民病院にて当院主催の第2回結核臨床研修会を開催しました。当研修会は結核医療における医療機関等の地域連携強化、結核医療の向上を目的としています。平成13年度から年1回県内で開催していましたが、今年度より石川県の結核診療の中核病院に指定されたことから、年2回の開催となりました。

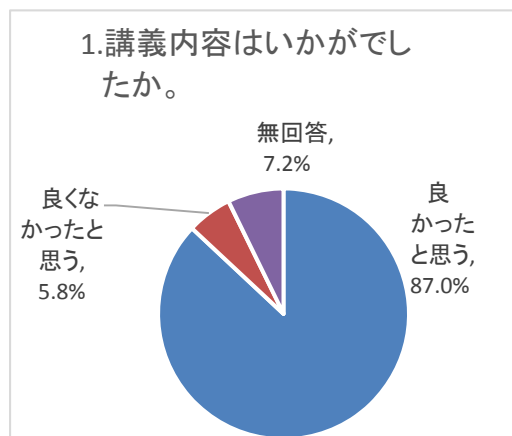


第2回目今回は、南加賀保健福祉センター、小松市・加賀市・能美市医師会等からの共催や後援のもと、南加賀地区の医療従事者及び介護福祉関係者の方々43名に参加いただき、上記プログラムにて研修を行いました。

今年度の研修会を終了しましたので、1回目・2回目をまとめたアンケート結果についてご報告いたします。

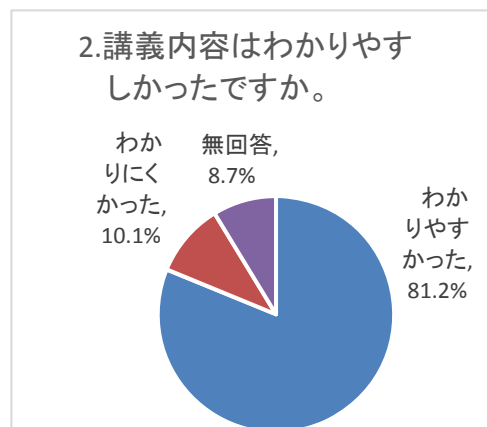
～プログラム～	
演題・1	「南加賀保健所管内の結核患者の発生状況について」 南加賀保健福祉センター 所長 沼田 直子 保健師 山崎 景子 【座長】 国立病院機構七尾病院 副院長 横地 英博
演題・2	「結核診断のポイントについて」 国立病院機構七尾病院内科医師 堂下 隆 【座長】 国立病院機構七尾病院 副院長 横地 英博
演題・3	「結核症例の実際について」 国立病院機構七尾病院外科医長 土島 秀次 【座長】 国立病院機構七尾病院 院長 藤村 政樹
演題・4	「良質な喀痰の採取法とその評価について」 国立病院機構七尾病院 臨床検査技師長 多和田 行男 【座長】 国立病院機構七尾病院 院長 藤村 政樹
演題・5	「結核発症時の施設内対応と当院における看護について」 国立病院機構七尾病院 結核看護院内認定看護師 石倉 礼子 【座長】 国立病院機構七尾病院 看護部長 井上 淳子
演題・6	「施設内での結核患者発生時の接触者調査について」 実習 「N95マスクフィット実習」 国立病院機構七尾病院 感染管理認定看護師 中川 かつ枝 【座長】 国立病院機構七尾病院 看護部長 井上 淳子

～ アンケート結果 ～



良かった理由

- ・具体的な事例など参考になりました。
- ・各専門職の講演をいろいろきくことができて良かった。
- ・結核についての症例や発症のしくみなど分かりやすくまとめてくださってあり、勉強になりました。



今後の研修内容の希望

- ・診療所、医院でどこまで検査をして結核の病院に紹介すればよいのか。

アンケートはどれも好評で、回答いただきましたご意見、ご要望を参考に来年度の研修会をより良いものにし、中核病院として様々な情報を提供していきたいと思っております。